

いちき串木野市地域学校協働活動

学校応援団だより

～できることを できるときに できるところから～ No. 5-12(222)

＝みんなで支える学校 みんなで育てる学校＝ 令和5年11月27日

串木野小学校の図工：カッターナイフを用いた切り絵



支援頂いたボランティアの方



カッターナイフの使い方を教える西田さん

10月19日（木）、「紙切っても、指切るな」を合言葉に、串木野小学校でカッターナイフを用いた切り絵授業がありました。

当日は、ケガしないよう、西田推進委員をはじめ6名のボランティアの方が駆けつけてくださいました。

まず、担任の先生から、カッターナイフの刃の出し方、握り方、画用紙の切り方の説明がありました。

画用紙をくり抜いた窓に、色とりどりのセロハンテープを張り、草花、動物、魚、虹等を描きます。

2年生は初めてのカッターナイフの使用で、色と模様が織りなす作品を仕上げます。

子どもたちは、細かい部分の切り抜きが難しかったようですが、早い人は、時間内に切り絵を完成させました。

多くのボランティアの方のおかげで、子どもたちはケガもなく授業ができました。西田推進委員およびボランティア方に感謝しました。



完成した草花、虹の切り絵

羽島小学校、荒川小学校、市来小学校、照島小学校、川上小学校の稲刈り



稲刈りする小学生（羽島小）



稲のウマ載せ（荒川小）



新村さんから稲刈りの講評（市来小学校）



稲を見守る案山子（照島小学校）

10月14日（土）、市内各小学校で稲刈りがありました。

各小学校では指導員の方から、「指を切らないように、人にカマが当たらないように」との注意がありました。

羽島小学校では3～6年生が有村さん他4名の方と「稲刈りと天日干し」を行い、「ウマ」に稲を載せました。

荒川小学校では全校児童の他、支援者や保護者含め約40名が参加され、スムーズに稲刈り作業が進みました。収穫したお米は遠足時の「おにぎり」で振舞われるとのこと。



稲にビニール掛け（川上小学校）

連絡先＝市来庁舎3階 市教育委員会 社会教育課

(TEL21-5128)(FAX36-5044)／ご意見・質問・相談もどうぞ

地域学校支援コーディネーター（有元 操・藤崎 裕史）

* 本応援だよりは右のQRコードを読み取り、カラー版でご覧頂けます。
市立図書館（本館）掲示板にも張り出しております

